取扱注意事項

ご使用になる艇本体の取扱説明書を熟読し更に下記事項をご確認ください。
ご使用になるウェイクボードの取扱説明書を熟読してください。

トーイングをしない時は必ずPWC本体からエアーポールは外してください。

(装着したままでの走行は危険ですのでお止めください)



＜エアーポール使用前＞
●トーイングを始める前に艇本体の取扱説明書を熟読しウェットスーツ等を着用してください。
●ライフジャケットは体にフィットしたものを着用しベルト等はすき間なくしっかり締めてください。
●エアーポールを装着する際は本体、各部のネジ等緩みがないか点検してください。
●バナナボート等ウェイクボード以外のトーイングは絶対しないでください、破損の原因となります。
●荒天時のトーイングは危険ですので止めてください。
●飲酒での使用は止めてください。
●ヘルメットの着用については艇本体の取扱説明書をご確認ください。
●メインパイプやヒッチボールベース等にジェットランチャー等のランチングフック、ロープ等は絶対にかけないでください。
●定期的にエアーポールの各部が磨耗していないか等を確認して、磨耗していた時はすみやかに部品を交換してください.
そのまま使用しますと事故、破損等の原因になります。
●パイプ取り付け部のピンやカプラーが（半がかりでなく）正しくしっかり装着されているか確認してください。

＜トーイングをする水域までの行き帰り＞
●最後部座席の方はなるべく前寄りに座りエアーポールとの距離をとってください。
●エアーポール（サイドパイプ）の上に腰掛けたり背もたれのようにすることは絶対しないでください。
●エアーポールに体を近づけると転倒時ウェットスーツやライフジャケットにからむ恐れがあり大変危険です。
●トーイングをする水域までの行き帰りの走行は時速30-40kmにて走行してください。
●急旋回、急加速は厳禁です。

＜トーイング中＞
●メインポールに顔を近づけないでください大変危険です。
●エアーポール（サイドパイプ）の上に腰掛けることは絶対しないでください大変危険です。
●後部シート見張り役の方はしっかりと艇体のグラブを握ってください、エアーポールはつかまないでください。
●使用中やむなく転倒する場合、特に後部座席者はポールに当たる恐れがありますので
ポールに当たらぬよう意識し注意して落水してください。
●使用は海岸、浅瀬、岩場は避け、また他艇のいない広々とした安全な水域でご使用ください。
●波やウネリのある水域での使用は止めてください。
●急旋回、急加速は厳禁です。
　※裏面「エアーポール装着時の操船について」もご確認ください。
●使用中誤って艇が転倒した際は水が艇内に浸入します、すみやかにメーカー指示通りに艇を復元し帰港してください。

＜トーイングの後＞
●着岸後エアーポールを艇体から外し水洗いして乾かし保管してください。
その際ピン類をなくさないよう気を付けてください。
●ポール脱着後は艇体側各取付凸部にご注意ください。
●プレート式ではメインポールを外している時、絶対にベースに手をかけないでください、曲がることがあります。

※万一誤った組立て、もしくは使用方法でのトラブルには応じかねますのであらかじめご了承ください。
※不明な点、その他お問い合わせありましたら、お買い求めの販売店までご連絡ください。
※第三者へエアーポールの転売または譲る際は必ずこの取扱注意事項書等も一緒に添付してください。



●エアーポールに体を近づけると転倒時ウェットスーツやライフジャケットにからむ恐れがあり大変危険です。



●メインポールに顔を近づけないでください大変危険です。



●最後部座席の方はなるべく前寄りに座りエアーポールとの距離をとってください。



●エアーポール（サイドパイプ）の上に腰掛けたり背もたれのようにすることは絶対しないでください。





●後部シート見張り役の方はしっかりと本体グラブを握ってください、エアーポールはつかまないでください。

エアーポール装着時の操船について

①エアーポールを使用してトーイングした場合、通常の操船時に比べ艇体バランス（艇後部の沈み込み等）が違います。
最初はあまり速度を出さず直線でのトーイングを行い操船感覚に慣れてください。



③転倒したボーダーに近づく際は十分に速度を落として近づくようにしてください。



②次に少しづつウェイクボーダーがターン（艇体の脇に出る）をする際の艇体バランス（艇が傾き横に引っ張られる等）の感覚に慣れてください。
そしてボーダーがターンをする時に艇が傾かないように当て舵（ハンドル）をしてバランスを保つ練習をしてください。



●スタート時ボーダーが水中からスムーズに浮いてこない場合はPWCは一度加速を止め、ボーダーはすぐにハンドルを放し、再度初めからやり直してください。長い間水中の状態で引く事を続けると怪我、破損の恐れがあります。
●スタートがスムーズに行えない方はスクール等で練習をしてからエアーポールをご使用ください。

※エンジン始動中に絶対にトーイングロープの上を走り抜けないでください船底にある給水口にロープが吸われエンジン停止の原因になり大変危険です。

●トーイングが終わり乗船する際はデッキ後方より自分の体の重心が艇体の中心にくるように意識して乗り込んでください。
（左右どちらかに寄ると艇が傾き危険です）



①



②

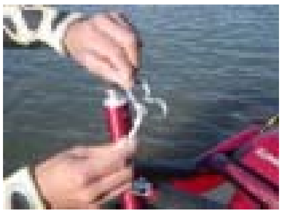


③



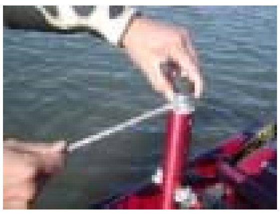
④

＜トーイングロープの付け方＞


ループの中に根元の部分を入れます。





根元の部分にできた新たなループをポールトップに引っ掛けしぼって完了です。